



Sumo in Art



大乃國援会

芸術と相撲



2026年1月11日(日)～4月14日(火)
(前期: 1/11-2/16、後期: 2/19-4/14)

本場所中 (1/11-25): 12時30分～16時00分

本場所以外: 10時00分～16時30分 (最終入館16時00分)

※休館日がございます。必ずHPでスケジュールをご確認ください。

※大相撲本場所、引退相撲等の開催日については入場券が必要です。

※前後期で一部展示替えを実施します。



開館スケジュール

相撲博物館
SUMO MUSEUM

芸術と相撲

Sumo in Art

新年にあわせ、収蔵品の中から芸術作品を精選して紹介する「芸術と相撲」展を開催いたします。

狩野山雪、山本芳翠、石井鶴三の作品をはじめ、松林桂月や片岡球子による原画の横綱化粧廻し三つ揃いなど、相撲と芸術が交わる豊かな表現世界をご紹介します。相撲文化が育んできた美と精神を、芸術作品を通してご鑑賞いただける機会となれば幸いです。

To mark the New Year, the Sumo Museum presents a selection of artworks from its collection related to sumo. The exhibition features paintings, sculptures, and yokozuna kesho-mawashi (ceremonial loincloths) by based on original drawings by leading artists, offering a clear look at how sumo has been depicted in various artistic forms. We invite you to experience the depth and beauty of sumo culture at the start of a new year.

表面左上から(反時計回り)
27代木村庄之助使用の装束(前後期)、双葉山定次書「寿」(後期)、片岡球子原画「大乃国使用の化粧廻し三つ揃い(部分)」(前後期・個人蔵)、山本芳翠画「相撲図(部分)」(前後期)
背景 狩野義信画「相撲人の図(部分)」(後期)



狩野山雪画「武家相撲絵巻(部分)」(前後期)



松林桂月原画「朝汐太郎使用の化粧廻し」(前後期)



三保ヶ関国秋原画「北の湖敏満使用の着物」(前後期)

展示解説のお知らせ

2月3日(火)・3月24日(火)／各日14:00～(30分程度) 予約不要、相撲博物館展示室内にお集まりください。

相撲博物館
SUMO MUSEUM

〒130-0015
東京都墨田区横網1-3-28
両国国技館内
TEL 03-3622-0366
<https://www.sumo.or.jp/KokugikanSumoMuseum/>



English



野見宿禰神社
授与所開設



御守、おみくじ、絵馬など各種授与品のお取り扱いがございます。授与品は状況により変更になる場合がございます。